

おかげさん

77号

真宗大谷派
高德寺通信

2017年新年号



もんと
ずいそう
門徒随想

塚田太郎さん(49)

6年前に父が他界したことで高徳寺さん
とのご縁がはじまりました。それまでの私

たちは、信仰のない、お寺とは縁遠い家だ
と思っていたのですが、父の遺言書で大谷
派の事を知り、最初は驚きました。すぐ
に父を送った世界とほどんな世界なのか、
それがすごく知りたくて、以来、今では積
極的にお寺に足を運ぶようになりました。

塚田家では毎月の月命日のお参りをし
ています。私が今も現役で働いているため、

月によつては夕方遅くなることもありますが、出来る限りその日のお参りを基本として
います。これはなんとなくですが、月命
日の日は父がお墓の近くに来ているような
気がしているからです。そこで家の事、子
どもの事、仕事の事、そしてたまにはグチ
も：(笑)。お墓の近くにいますであろう父に
毎月語っています。

また、父は私の娘が2歳になる直前で亡
くなりましたので、娘の幼稚園入園・卒園、
小学校入学、そしてスイミングスクールで
のテスト合格など、色々な報告も娘と一緒
にしています。娘も、物心が付く前からそ
ういう生活をしてきているので、お参りは
普段の公園に行く感覚と同じように一緒に
行つてくれます。また、お参りによつて、

私の母とも会えるので、それも楽しみの一つになつていゝるようです。

高德寺さんの「寺子屋の時間」にもできるだけ参加しています。任職が仏法をやさしく楽しくお話くださいますが、まだまだ私には難しい世界です。しかし理解はできなくても何か感じることで父のいる世界に触れた気がして、今はそれだけで良いと思つています。

3年前には、東京教区主催の真宗入門講座に参加し、帰敬式を受け「釋聴聞」という法名をいただきました。ことば通り、どんな人にも耳を傾けられる人とは、私の憧れの人物像でもあり、その字をいただいたことで身が引き締まる思ひになりました。推進員の一人として、そして高德寺世話人

として、これからもお寺に関わつていければと思つています。

2年前に長男が誕生した際には、父にその報告と合わせて一緒に祝つてもらいたいという気持ちもあつて、お寺でお初参りをしてもらいました。その息子も来年3歳になります。息子にかつこい着物を着飾らせ、父と家族一緒にお祝いできることを考えると、今から楽しみでなりません。

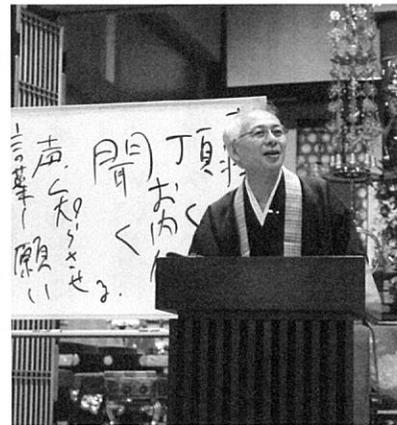


◆塚田太郎さんのご家族...♪

報恩講 嚴修

親鸞聖人のご法事

去る10月22日(土)、気持ちの良い秋晴れのもと、報恩講が勤まりました。講師は昨年同様、海法龍先生で「念仏のころろ」誰でもが生きていける世界」という講題でじっくりとお話しいただきました。(この中身につまましては、『別冊』にしてお伝えしたいと考えています。…)我々人間には、なぜ仏さまの教えが必要なのか?…ということを具体的に、分かりやすく表現していただきました。あること難しのおかげさんです。



「仏さまの願いが形になる...お社嚴と言います。ハイ、ご一緒!」

◆法話の前に
記念撮影...

◆法要中のショット。
親鸞聖人が作成された「正信偈」と「和讃」を皆さんと勤めました。



修正会

2017年 1月1日 10時～

本堂にて勤まります。

新たな年を迎えて、阿弥陀さまの前で身を正し、あらためて自分自身を見つめ直し、一年を歩み出す一年で一番最初の法要です。ここ数年、高德寺の修正会にご家族や親戚の方々が集まり本堂でお勤めされた後に、大切な方の墓前にて、新年のご挨拶をされる……そういうお参りが増えて来ました。ご都合のつく方は、お念珠をお持ちになりまして、平服でご参詣ください。



焼香、お勤め（正信偈
同朋奉讃）、お文拝読、
法話、茶話会（任意）と
いう内容で約一時間
くらいです。皆様のお参
りをお待ちしております。

寺ヨガを一緒に いかがでしょうか

出来るだけ頭で考へる事は
せず、気持ちいい!や「今、こ」
に目を向けることを大切にしています。

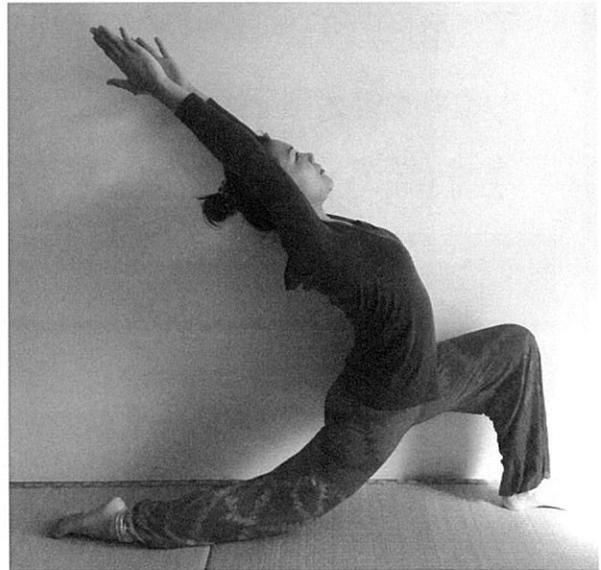


田中 美穂子 せんせいのプロフィール

鹿児島県鹿児島市出身、2006年からヨガに興味をもち学び始める。
2008年 綿本彰先生を師事し、綿本ヨガスタジオにて「ヨガ指導者トレーニング」
を終了。講座修了後から福岡でヨガ講師として活動し始める。2011年
Sivananda Yoga Vedanta Centerにてシヴァナンダヨガ講師資格取得。
2013年からは毎年、南インドのSivananda Yoga Vidya Peethamに赴き、
2015年、同校にてシヴァナンダヨガ上級コース終了。先生から... ゆっくりとした動き
の中で、現れてくる感覚や感情一つ一つを大切に。身体の内側にも染み入るような
レッスンをしたい... と思っております。皆様のご参加をお待ちしております。



◆ 2016年の寺ヨガの風景。



◆ 田中先生...鹿児島島のインナーションが癒されます...(笑)

寺子屋の時間

“寺子屋の時間”がスタートして、10年が経ちました。なんだかアツという間でした。ご出講いただいていた本夕雅人先生には本当にお世話になりましたが、今年からは、不肖、私、住職が担当させていただきます。内容も今までとは少し変えていきたいと思っております。1月からは、『書いて味わう正信偈』ということで、筆ペンで正信偈を一字ずつ自分で書きながら、皆で味わってみたいと考えております。また、前坊守の『シャツ型つまようじ入れ』作成コーナーや『うで輪念珠』を作ってみたり、『けしゴムで作るハンコ』等、いろいろと拵しんでやってみたいと検討中であります。『おかげさん』や“高德寺ホームページ”でもいつ何をやるかをご案内いたしますので、是非ご参加してみてください。宜しくお願いたします。

寺ヨガ

… ジャージ・Tパン・スウェットパンツ等、タオル等
必要なものを自参ください。ヨガマットは
寺にあります。

※『書いて味わう正信偈』… 写本代お一人様500円がかかります。筆ペンは寺にお持ち。

帰敬式きぎょうしきを受けてみませんか？

お釋迦さまの弟子ぶっでし（仏弟子）となって、仏法を聞いていく人になる式が「帰敬式」です。帰敬式を受けると、法名がいただけます。受式のし方はいくつかありますが、オススメは『真宗入門講座』（東京教区主催）にご参加いただくことです。前期は練馬の真宗会館、後期は京都の東本願寺において、各2泊3日過ごしていただきます。この各3日間が本当に尊い時間です！本山では親鸞聖人の御前で“おかみぞり”を受けますが、御影堂ごえいどうの厳肅な空気は一生忘れられないことでしょう。参加される方をお世話する部門の幹事をいたしておりますので、私、住職も前期・後期ともに寝食をご一緒させていただきますので、安心してご参加いただきたいと思います。宜しくご検討ください。

『真宗入門講座』（前期）

- ◆ 日時：2017年 2月 20日(月)～22日(水)
- ◆ 場所：東本願寺 真宗会館（練馬区谷原1-3-7 ☎03-5393-0810）
- ◆ 講師：海法龍かいほうりゅう氏（横須賀長願寺住職）当寺報恩講にご出講されます！
- ◆ 参加費：15,000円（宿泊、食事、研修冥加金、他）

+

『真宗入門講座』（後期）

- ◆ 日時：2017年 5月 29日(月)～31日(水)
- ◆ 場所：京都 東本願寺（真宗本廟）
- ◆ 講師：牧野豊丸まきのとよまる氏（福井県・託願寺住職）
- ◆ 参加費：17,000円（宿泊、食事、研修冥加金、他）※帰敬式を受式される方は+10,000円です。

お問い合わせは住職
または東本願寺東京教務所
03-5393-0810
まで！

法事は何のために

営むのか...

それは：残された者たちが、亡く
なつていかれた方々との「つながり」を
確認するためでははないでしょうか。
日ごろ、自分自身の生き方を省
みることのない私たちが、「このまま
でよいのか？ 仏法に出遇^{であ}つて、生き
ている喜びを見出せ」...と、亡き
人から案じられていることに氣づ
いていくことが大切だと思ひます。
亡き人を案ずるこの私に、亡き人から
案ぜられていた...そのことを、残
された者たちでいたたく「場」が法
事なのではないでしょうか。
高徳寺では「年回表」をお届けして
います。法事をご検討の際にご活用
頂き、寺へご連絡ください。任職

本堂正面の石段に...

「手すり

をつけました。」

「手すりがあると助かる...
というお参りの方々の
声にお応えいたしまして、
石段の両側に手すり
を設置しました。ご利用
ください。」



カンパ御礼

(いただいた順にご紹介)

- 鈴木 新一 さん
- 大槻 宏子 さん
- 神野 くらら さん
- 金山 徳喜 さん
- 江守 敏雄 さん
- 匿名希望 さん

応援いただきまして
有難うございます。

旅行会

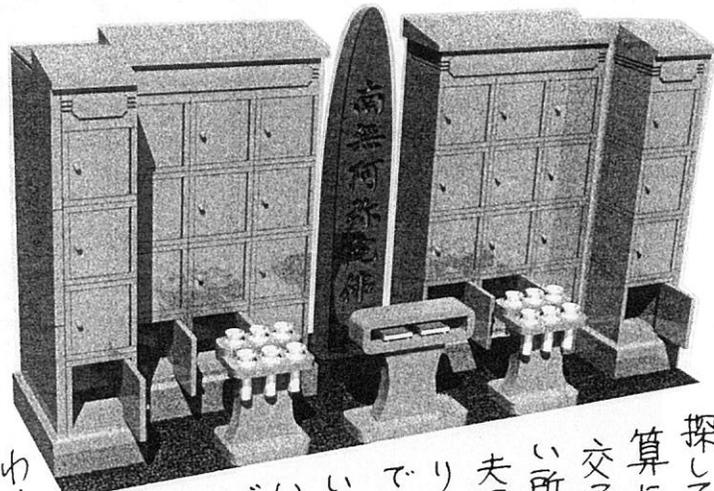
青森

に参加してみませんか？

今年で14回目となる高徳寺旅行会の目的地は青森です。現段階では内容を煮詰めている最中ですが、青森の文化を味わう楽しい旅を企画中です。今回も平日になります。お誘い合わせて、ご参加いただきたいと思います。詳細は、次号の「おかげさん78号」(申し込み用紙付)にてお知らせいたします。皆様のご参加をお待ちしております。

2017年4月18~20日

2017年・高徳寺境内墓地に！



納骨墓

新しいお墓のかたち…

が誕生します。

1区画には1名〜4名(最大)のご遺骨を収骨することが出来ます。墓地を

探しているが予

算に合わない

交通の便の良

い所が希望、

夫婦のみで入

りたい、単身

で検討して

いる…こう

いった理由

でまだ墓

地が決ま

っていない

方は是非

お問い合

わせください。

2017 ねん

高德寺年中行事

1月

- ◆ 修正会 (1月1日)
10時より本堂にて
勤まります。お誘い合わせの上、
平服でお参りください。
- ◆ 寺ヨガ・寺子屋の時間 ①
(1月14日(土))

2月

- ◆ 寺ヨガ・寺子屋の時間 ②
(2月18日(土))

3月

- ◆ おみかきの会 (3月12日(日))
- ◆ 春彼岸会 (3月17日~23日)
3月20日(春分の日)の11:30より
本堂で永代経の法要が勤まります。
- ◆ 寺ヨガ・寺子屋の時間 ③
(3月4日(土))

4月

- ◆ 寺ヨガ・寺子屋の時間 ④
(4月1日(土))
- ◆ 高德寺旅行会 (4月18日~20日)
今回は「青森方面」を予定
しております。乞うご期待!

5月

- ◆ 寺ヨガ・寺子屋の時間 ⑤
(5月13日(土))

11月

- ◆ 寺ヨガ・寺子屋の時間 ⑩
(11月18日(土))

12月

- ◆ おみかきの会 (12月17日(日))
終了後、寺にて「望年会」をいたします。
- ◆ 寺ヨガ・寺子屋の時間 ⑪ (12月9日(土))
「望年会」を予定しております。

6月

- ◆ 寺ヨガ・寺子屋の時間 ⑥
(6月10日(土))

10月

- ◆ 報恩講 (10月21日(土))
親鸞聖人のご命日(11月28日)
を縁として、仏法に出遇わせて
いただく仏事です。今年も
法話の講師は海法龍先生
です。お誘い合わせの上、お参り
ください。
- ◆ 寺ヨガ・寺子屋の時間 ⑨
(10月7日(土))

9月

- ◆ おみかきの会 (9月10日(日))
- ◆ 秋彼岸会 (9月20日~26日)
9月23日(秋分の日)の11:30より
本堂にて法要が勤まります。お参りください。
- ◆ 寺ヨガ・寺子屋の時間 ⑧ (9月2日(土))

8月

- ※ 寺ヨガ・寺子屋の時間は
お休みいたします...

7月

- ◆ 寺ヨガ・寺子屋の時間 ⑦
(7月1日(土))
- ◆ 盂蘭盆会 (7月13日~16日)
合同新盆法要 (7月15日(土))
- ※ 新盆にあたるお宅には、あらかじめ
ご案内させていただきます。
- ◆ おみかきの会 (7月9日(日))
- ◆ 『シヤクソンス』ライブパーティー
(7月30日(日))



ついでの間、修正会を有縁の方々とお勤めしたと思っただらう、もう師走!!「早いなあ」と思わず、咳いてしまった。同様に咳いてしまった方も結構いらっしゃるのではないだろうか。(笑) 小さい頃は、どんなものごとにも「なんで?」「どうして?」「ほどと、あたりかまわず聞いてまわったものだが、大人になると「そんなの知ってるよ」「そんなことが増えすぎて、しかも解からない」とは、こぞネット上で調べて、さも知っていたようなフリをする。先日、ある聞法会で先生が「大人は子供よりもはるかに「もの知り」だが、子供よりもはるかに「鈍感」や!!」「〆年を取る」とか、時があとという間に過ぎていくと、この頃は、新しい驚きや感動という瑞々しさや失っていくことなんや」と語り出した時に「ハッ」とした。なんだか口癖のように「早いなア」を連発してたなあ…。自分にはたして、これから先のち尽きるその日まで、子供の時のように「なんで?」「どうして?」といつまなこを持って歩いていけるのだろうか?。そんなことを、仏法聴聞の場で問われた次第である。釋義祐



発行日 2016.12.14

発行 真宗大谷派 高德寺

編集 住職 新井義雄 (法名 釋義祐)

〒164-0002

東京都中野区上高田1-2-9

☎ 03-3368-6947

FAX 03-3362-8019

《表紙の絵》

「迦陵頻伽」(kalavinka)

↳ 上半身が人で、下半身が鳥の仏教における想像上の生物。「阿彌陀經」では、共命鳥とともに極樂浄土に住み、妙声をもって法を説くと言われている。

「折れてみて初めて見えた鬼の角、折れた思ひがまた角(つ)になり」 (渡邊晃純氏のことは)

← サンスクリット語